

# 積層式自動裁断機導入により 生産ラインの効率化と品質向上を達成！

これまで生地のカ断は手動カ断に頼っていたが本事業の積層式自動カ断機(CAD/CAMシステム)導入により手動カ断の作業によるカ断数量・品質・生地ロスのパラツキが劇的に改善され大幅なコスト削減に繋がった。

## 岩下株式会社

- 代 表 者／代表取締役 岩下 眞彰
- 設 立／昭和44年11月
- 所 在 地／阿蘇郡高森町大字高森2294-3  
(本社:大阪府東大阪市大蓮東3-2-1)
- 資 本 金／1,200万円
- 従業員数／78人
- 業 種／ベビー用品製造・販売
- T E L／06-6728-3147
- F A X／06-6728-3111
- U R L／<http://www.baby-iwashita.com/>

### 事業課題と申請の経緯 手動カ断による生地ロスやパラツキの改善を目指して

当社は国産ベビー服を製造販売している。国産のベビー服は、出産祝いなどの贈答用としての人気も高く、昨今は中国の富裕層等のニーズも高まっている。これまで生地の手動カ断ではカ断不良率が高く生地ロスも多く、常に人員を必要とし、人員コストの負担も大きい中、作業者に

よるカ断数量・品質等パラツキが発生する課題があった。平成24年の新工場建設を機に本事業の積層式自動カ断機(CAD/CAMシステム)導入により従来の手動カ断から自動カ断への機械化は品質向上とコスト削減に寄与し生産性の向上に大きく貢献した。



積層式自動カ断機



赤ちゃんのことを第一に考え、高品質のものを製造

### 課題解決のプロセスと成果 統一された製品生産が可能に

手動カ断での生産性と品質問題、カ断コストの改善のために積層式自動カ断機を導入した。従来の手動カ断と比較して年間で4.2%の生地コスト削減、17.8%のカ断時間の短縮となった。昨年までの従来の手動カ断と新システム導入後と比較すると生地・人件費等、トータルで年間877万円のコストダ

ウンに繋がり今後の事業拡大に弾みがついた。また、従来の手動カ断の品質のパラツキが改善し、生地のずれ・カ断誤差も少なく均一化され安定した製品の生産が可能となった。CADデータの作成により品質が左右される課題は残るものの、これまでとは比較にならないほどカ断不良率が低下した。

### 今後の展望 お手頃価格でお値打ち(高品質)の商品をお届けしたい

- 販売面から見た展望1【ベビーブランドPUPU】  
アパレル業界では、日本市場における日本製ブランドの割合は、3%以下に減少。日本製の要望が高い、ベビー肌着市場で、日本へ回帰する戦略を実施する。自社ブランド【PUPU】を国内中心に認知度を高める。(ブランディング実施)出産準備として、ベビー肌着は沢山必要のため、手頃な価格体系で、最高品質で提供する。
- 販売面から見た展望2【ネットピックアップ対策】  
自社で検品・ピックアップする事で顧客からの信

- 頼を勝ち取る。現在の生産工場ですネット販売のピックアップ対応の実現に投資。
- 生産面  
生産性向上に繋がる生産ラインの効率化を推進(自動化推進)。  
製品の工程数を削減するための設備投資。
- 採用面  
工場立地域外からの採用を見込み快適な社員寮を完備。

### 求める事業パートナーと支援策 日本製肌着の良さを伝える場づくりに期待

- 国・県・町への要望として1【ブランドPUPU】  
国内で販売されている日本製のベビー肌着の割合は3%に満たない。産着から日本製の良さをわかって頂ける機会をお願いしたい。

- 国・県・町への要望として2【PUPUショップ】  
生地作り～縫製までの純国産アパレル製品の売り場を日本全国に提供して頂きたい。



国産ベビー服ブランド「PUPU」

今後も日本製で  
質の高い製品を  
安心と共にお届けして  
参ります

代表取締役 岩下 眞彰氏

